

ISSN 0439-1713

弘前大学

教育学部紀要

第 125 号

令和3年3月

Bulletin of the Faculty of Education

Hirosaki University

No. 125

March 2021

弘前大学教育学部

Hirosaki, Japan

目 次

島根県立図書館所蔵の往来物資料について……………郡	千寿子 (1)
— 目的別と出版地域別の分類整理 —	
小学校就学前教育における図書教材の実態に関する調査的研究……………田 中 拓 郎 (7)	
— 弘前大学教育学部附属幼稚園の場合 —	
廃名『莫須有先生伝』訳稿 (五) ……………張 雪 晶 (19)	
	山 田 史 生
戦後開拓地における学校と地域社会 (3) ……………高 瀬 雅 弘 (29)	
— 学校を通じた「ふるさと」の創造 —	
政策形成における AI 活用に関する一考察 (下)……………蒔 田 純 (41)	
ノンホモジニアウスな非圧縮性理想流体のオイラー方程式に対するコーシー問題…………伊 藤 成 治 (49)	
屈折糖度計を用いたアルコール発酵の定量的な観察……………島 田 透 (57)	
— 化学量論係数理解のための活用 —	藏 真 奈
水産高等学校の教科書におけるメタンハイドレートの取り扱いについて……………杉 江 瞬 (65)	
— 水産科教科書の調査 —	長 南 幸 安
G. アドラーの音楽史構想における「楽派」概念についての小考 ……………朝 山 奈津子 (69)	
幼児教育における音楽活動の現象学的展望……………清 水 稔 (77)	
— 幼児の創造性に対する保育者の視座としての理念の構築 —	
ディープラーニングと「深い学び」……………蝦 名 敦 子 (89)	
木塊との格闘……………富 田 晃 (99)	
— ホモ・ファーベルとしての人間教育と地域産材でつくる生活用品 —	山 内 将 才
ルソー『エミール』(1762) 読解のための序説 ……………富 田 晃 (107)	
— 人食い人種と幼稚園をつなぐもの —	
日本の絵本の調査とケニアの教育への導入の可能性……………ムワシギジェームズムブガア (111)	
	八 嶋 孝 幸
	富 田 晃
幼児の形態と運動能力について……………益 川 満 治 (121)	
— 弘前地区と八戸地区の比較 —	杉 本 和那美
	本 吉 好
	渡 邊 陵 由
	野 嵜 茉莉
	松 山 祐 子
高等学校バスケットボール選手の心理的競技能力について……………東 條 佳 史 (127)	
	益 川 満 治
高速道路の間伐材を原料としたメソ孔活性炭に関する研究……………廣 瀬 孝 (133)	

無垢材の音響性能に関する研究	廣瀬孝 (137)
	芝田遼
	朝山奈津子
	小山栄美
LIGNOFLEX® の耐候性に関する研究	廣瀬孝 (141)
	八島光勇
	菅原哲
りんご剪定枝を原料としたパルプとその物性に関する研究	廣瀬孝 (145)
	八島光勇
	山科則之
酸洗浄後のりんご剪定枝活性炭の物性に関する研究	廣瀬孝 (149)
幼稚園教諭養成課程「領域『環境』に関する専門的事項」の授業内容の検討 —栽培活動に焦点を当てて—	勝川健三 (153)
プリペイド電子マネーに対する意識と ICT 利用の実態 —地方と都市部の中学生の比較—	加賀恵子 (161)
初回報告に対するパラレルレポートの分析 第24条（教育）を中心に	中山忠政 (169)
A 県内特別支援学校における知的障害者及び知的障害を併せ有する 重複障害者の教育課程編成及び個別の指導計画作成に係る実態調査	天海丈久 (177)
	高橋寿
	岡田一也
	飯野茂八
	相馬力
	工藤浩
	石岡徳人
	加福千佳子
	下山永子
	平川夕美子
米国の州共通スタンダードに見られる幼児期からの学びの設計の課題 —幼稚園学年と第1学年の学年別スタンダードの関係の検討から—	武内裕明 (187)
養護教諭を巡る「学校看護」のとらえ方についての動向	上村弘子 (197)
	山田玲子
	葛西敦子
	松枝睦美
	三村由香里
	福田博美
	佐藤伸子
A 大学学生のがんに関する知識とイメージ	菊池巴瑠奈 (209)
	葛西敦子
多文化共生と日本語指導が必要な子どもの把握 —「外国とのつながり」と「学習言語」に着目した調査の在り方—	桐村豪文 (219)
	吉田美穂

弘前大学教育学部紀要刊行及び投稿規定

弘前大学教育学部 研究推進委員会 紀要編集担当

1. 本紀要は本学部で行われた研究の成果を公表することを目的に刊行する。
2. 原則として各年度の10月及び3月の年2回 Web 版で発行する。
3. 原稿の締切は概ね7月下旬及び1月上旬とする。
4. 論文の著者には本学部または教職大学院の教員が含まれていなければならない。
5. 論文の本文は横書きの和文又は英文を原則とする。
6. 各論文の長さは図表等を含めて組上がり10ページ以内とする。なお、印字の大きさは9ポイント活字相当とし、1印刷ページは和文で1行24字、45行の2段組で2,160字とする。英文等の場合は1段組とする。
7. 原稿の作成に際しては所定の執筆要領（別掲）に従うものとする。
8. 搭載順序など、編集に関することは本委員会紀要編集担当が決定する。なお、論文の内容等について疑義が生じた場合、本委員会は著者と協議し、必要があれば訂正等を求める。
9. 原稿の受理後における内容の変更等は認めない。
10. 校正は原則として著者が行い、2校までとする。
11. 論文が10ページを超える場合や図版の作製などに特別の経費を要する場合は、その経費は原則として著者負担とする。
12. 刊行経費が予算を超過した場合、超過分を著者の按分負担とすることがある。
13. 別刷やCD-ROMを希望する場合は、投稿の際に必要な数を申し出る。経費は著者負担とする。
14. 本紀要に掲載された論文の著作権は当該論文の著者に帰属する。ただし、本委員会は電子化された論文を「弘前大学学術情報リポジトリ」にて公開する。

この規定は、令和2年11月から施行する。

弘前大学教育学部紀要執筆要領

1. 原稿は、手書きの場合字数が明確になるよう原稿用紙に記載する。また、タイプライターやワードプロセッサ等を用いる場合にはA4版の用紙に印字する。なお、パソコン等による原稿には、使用したハードウェア及びソフトウェアを明記したUSBメモリ、CD-R等を添付すること。
2. 原稿には論文題名、著者名及び所属が和英両語で記載されていなければならない。なお、英語に変えて、他の汎用性の高い言語を用いてもよい。
3. 本文の前には同一の言語による要旨（Abstract）及び、キーワードを置く。要旨は和文の場合には400字以内、英文の場合には120語以内とする。なお、更に別の言語による要旨をおいてもよい。キーワードは数語以内とする。
4. 文献の引用は原則として本文中の該当個所の右肩に片括弧付きの番号で表示し、出典は本文末尾に一括して記載する。その際、雑誌の場合は著者名、論文等の題名、掲載誌名、巻・号、ページ、発行年を、また単行本の場合は著者名、書名、出版社名、ページ、発行年を記載することを原則とする。
5. 印刷に当たって指定したい事項（字体、下線、図表の挿入個所など）は原稿内に朱書するなどして明示する。
6. 図表（写真、楽譜含む）はなるべく少数にとどめ、本文原稿中に挿入することは避け、原則として一つずつA4版程度の白色台紙に貼り添付する。なお、図表の表題、指定事項等は台紙の端に記載する。また、図表は直接製版できるような明確なものとし、図中に文字などを写植する必要がある場合には明確に指示する。
7. 原稿の提出に際しては規定の「投稿申込書」と「原稿受領書」を添付し、本委員会紀要担当者に確認を受ける。

研究推進委員会 紀要編集担当

島 田 透 (代表者)

大 谷 伸 治

田 中 完

高 橋 俊 哉

弘 前 大 学
教 育 学 部 紀 要
第125号
(2021年3月)

令和3年3月31日発行
編集兼発行者
弘前大学教育学部
弘前市文京町1番地
電話 (0172) 36-2111(代)
印刷所 小野印刷
弘前市富田町52
電話 (0172) 32-7471(代)

CONTENTS

Investigation report on "OURAIMONO" documents Chizuko KOHRI (1) of Shimane Prefectural Library possession: A study based on the publication place and the purposeful classification analysis	
Research on the Current Status of Library Materials in Pre-school Education: Takuo TANAKA (7) the Case Study of the Kindergarten Attached to the Faculty of Education, Hirosaki University	
Fei Ming's Moxuyouxiansheng zhuan : A Transportation (5) Xuejing ZHANG (19) Fumio YAMADA	
School and community in Postwar Reclamation (3) Masahiro TAKASE (29) A case study on the process of building Furusato by the elementary and junior high school	
A Study regarding a Use of AI for Policy-Making (latter half)..... Jun Makita (41)	
Cauchy Problem for the Euler Equations Shigeharu ITOH (49) of a Nonhomogeneous Ideal Incompressible Fluid III	
Quantitative Observation of Alcoholic Fermentation using a Refractometer Toru SHIMADA (57) (Brix-Meter): Using for Understanding Stoichiometric Coefficients Mana KURA	
Investigation into the Description of "Methane Hydrate" in Textbooks for Shun SUGIE (65) "Fisheries High School" Yukiyasu CHOUNAN	
Kleiner Beitrag zum "Schule"-Begriff in der Musikgeschichte Guido Adlers ASAYAMA, Natsuko (69)	
A phenomenological perspective of music activities in early childhood education: Minoru Shimizu (77) Building a philosophy as a foundation for childcare workers	
Deep learning versus "fukai manabi" Atsuko EBINA (89)	
Engaging with Woodblock Akira TOMITA (99) Human Education as Homo Fabel, Shosai YAMAUCHI in Making Livingware Use from Local Wood	
Introduction for Reading of Rousseau's "Emile" (1762) Akira TOMITA (107) —What Connects Cannibalism and Kindergarten—	
A Study of Japanese Picture Book (ehon) and Possible Introduction Mwangi James MBUGUA (111) to Kenyan Education Takayuki YASHIMA Akira TOMITA	
About a form and Athletic capability of the kindergartener Mitsuharu MASUKAWA (121) ~ Comparison of Hirosaki district and the Hachinohe district ~ Kanami SUGIMOTO Yoshimi MOTOYOSHI Takayuki WATANABE Mari NOZAKI Yuko MATSUYAMA	
About the Psychological Competitive Ability Yoshifumi TOJO (127) of the high school basketball player Mitsuharu MASUKAWA	
Study on activated carbon with many mesopores made from Takashi HIROSE (133) thinned wood on highways	

Study on sound performance of solid wood	Takashi HIROSE (137) Ryo SHIBATA Natsuko ASAYAMA Emi OYAMA
Study on weather resistance of LIGNOFLEX®	Takashi HIROSE (141) Mitsutoshi YASHIMA Tetsu SUGAWARA
Properties of pulp made from pruned apple branches	Takashi HIROSE (145) Mitsutoshi YASHIMA Noriyuki YAMASHINA
Properties of activated carbon from apple pruned branch after cleaning with acid ...	Takashi HIROSE (149)
A Study for Professional Matters of Area Related to 'Environment' in Kindergarten Teacher - Training Course : Focusing on School Gardening	Kenzo KATSUKAWA (153)
The Awareness of Prepaid Electronic money and the Actual Situation of ICT Use..... Comparison of Junior High School Students in Rural and Urban	Keiko KAGA (161)
Analysis of Parallel Reports on the Initial Report of the State Party Submitted by the Japanese Government under the Convention on the Rights of Persons with Disabilities : Focusing on CRPD Article 24	Tadamasa NAKAYAMA (169)
The Actual Conditions Survey About Designing Curriculum and Drafting Individualized Instruction Programs for Children with Intellectual Disabilities and Multiple Disabilities at Schools for Special Needs Education in A Prefecture	Takehisa AMAGAI (177) Hisashi TAKAHASHI Kazuya OKADA Shigeya IINO Chikara SOMA Hiroshi KUDO Norihito ISHIOKA Chikako KAHUKU Nagako SHIMOYAMA Yumiko HIRAKAWA
Issues of early childhood learning design found in common state standards of the United States : Examination of the relationship between grade-specific standards for kindergarten grade and first grade	Hiroaki TAKEUCHI (187)
"School Nursing" in <i>Yogo</i> Teachers: A Review about the Perspective of School Nursing	Hiroko KAMIMURA (197) Mutsumi MATSUEDA Atsuko KASAI Yukari MIMURA Reiko YAMADA Hiromi FUKUDA Nobuko SATO
A University Student's Knowledge and Image of Cancer.....	Haruna KIKUCHI (209) Atsuko KASAI
Capturing Children in Need of Multicultural Coexistence and Japanese Language Instruction: Development of Research Methods Focusing on "Connection with Foreign Countries" and " Cognitive Academic Language Skills "	Takafumi KIRIMURA (219) Miho YOSHIDA

